

# 未来へはばたけ

# 新成人

## 平成20年鹿屋市成人式



会場周辺のいたる所で記念撮影が行われていました。

会場となった市文化会館は、新成人で2階席まで埋め尽くされました。



新成人を代表して「誓いのことば」を述べた永濱美海さんと小園太我さん。



受付は、中高校生のボランティアグループ「鹿屋っ子クラブ」が行いました。



地球温暖化を防止するための「エコアピール」が採択されました。



成人式の企画・運営を担当した実行委員会のメンバー

1月13日、鹿屋市文化会館で、平成20年鹿屋市成人式が開催されました。成人式は、昨年から合同で開催されており、今年も市内外から約1,100人の新成人が出席。当日は、穏やかな陽気に恵まれ、会場は、艶やかな振袖姿や凛々しい羽織袴姿などの新成人で華やかな雰囲気になりました。

式典では、山下市長が「新たな時代を切り開いて行くのは、若者のパワーとエネルギーです。皆さんの豊かな創造力と熱い情熱、そして何事にも果敢に挑戦し、自らの可能性を追求し続けるチャレンジ精神に心から期待しています」と式辞。新成人を代表して、永濱美海さん（打馬2丁目）と小園太我さん（福岡市）が「誰からも愛され、九州に鹿屋ありと言われるような街にしていきたいために、一人ひとりが大志を抱き、かつ自らの行動に責任と、社会人としての自覚を持ち、悔いのない人生を送ることをここに誓います」と誓いの言葉を述べました。

また、会場の外では、同級生と久しぶりの再会に喜び、記念写真を撮る姿や時間を惜しんで語り合う姿が見られました。その取り組みのひとつとして、コンビニなどでもらうレジ袋を減らし地球温暖化防止に役立ててもらおうと、同実行委員会が作成したエコバッグが、記念品のTシャツと一緒に出席者全員に手渡されました。